

2022年12月16日

各位

株式会社北洋銀行

## 敷島機器株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、敷島機器株式会社様(北海道札幌市、代表取締役 尾崎 雅一様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 1.会社概要

会社名	敷島機器 株式会社
所在地	札幌市東区北7条東18丁目1番35号
代表者	代表取締役 尾崎 雅一
業種	機械器具販売

### 2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



# 敷島機器 株式会社 SDGs宣言

2022年12月16日  
敷島機器 株式会社  
代表取締役 尾崎 雅一

## SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

### ●環境に配慮した取り組み

脱炭素社会の実現に向けた省エネ・省CO<sub>2</sub>の製品を、顧客のニーズにマッチし要望に寄り添った形で提案・販売するだけでなく、社内でもCO<sub>2</sub>排出削減の取り組みを推進し、環境保全に貢献します。

#### 【具体的な取り組み】

- ・排ガス規制、漁船用環境高度対応機関に対応した漁船用エンジンの販売
- ・省エネ、エネルギー効率化に向けたガスエンジンコージェネレーションの積極販売
- ・太陽光発電パネル設置によるCO<sub>2</sub>の削減
- ・社有車へのハイブリッドカー導入によるガソリン使用量抑制



### ●働きがいのある職場づくり

迅速・最適に対応による顧客満足の追及には、社員の働きがいや働きやすさの向上も不可欠であると考え、職場環境や働きやすさの改善だけでなく、社員の健康維持にも努めます。

#### 【具体的な取り組み】

- ・定期健康診断の年2回実施と受診管理の徹底
- ・腫瘍マーカー検査の実施
- ・OJT、OFF-JTによる人材育成強化
- ・ストレスチェックの実施
- ・資格取得の奨励(資格取得費用の補助)、手当(資格奨励給)支給の実施



### ●信頼され続ける企業を目指して

強固なコンプライアンス体制を構築し、堅実・誠実で持続可能な企業活動を行っていきます。

#### 【具体的な取り組み】

- ・コンプライアンス意識調査の実施
- ・BCP策定への取組
- ・コンプライアンス研修の強化
- ・SDGsへの取り組み浸透に向けた社内周知、研修の実施
- ・社内外にコンプライアンス相談窓口を設置し、社内体制を整備



### ●地域・社会の発展に貢献する

人材採用や雇用創出だけでなく寄付活動も行い、地域に根ざした企業を目指しながら、社会の持続可能な発展に貢献していきます。

#### 【具体的な取り組み】

- ・日本財団チャリティー自動販売機の設置による寄付活動を通じた社会貢献
- ・路線バス車内放送での交通安全呼びかけ
- ・道内人材の積極採用
- ・チャリボンへの古本の寄付



#### SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。